

災害の備えスイッチ 入ってますか？

阪神・淡路大震災から25年。

その後、日本国内だけでも大きな災害がたびたび発災。

今、災害が起こったら、あなたはどんな行動をとりますか？

お住まいの地域で暮らし続ける準備はできていますか？

阪神・淡路大震災後、どのように神戸のまちは復興を遂げていったのでしょうか・・・

まちづくりは誰かがしてくれるものなのでしょうか？

大切な自分の命はもちろん、大切な家族や仲間たちと共に生きていくために、

どんな備えが必要なのか、25年の経験をヒントに、スイッチを見つけましょう。



阪神・淡路大震災から25年

我々に必要な自然災害への備えとは

～神戸の被災地復興まちづくり支援の経験から語る～



認定NPO法人

内閣総理大臣賞受賞団体

まち・コミュニケーション (2003年防災功労者)

代表理事 宮定 章 (みやさだ あきら) 氏

日
時

令和2年

3/1 (日)

午後1時30分～3時30分

会
場

キャンパスプラザ

京都 4階第3講義室

参加費 無料

定員 100名 (先着順 どなたでもご参加頂けます)

申込方法

件名に「備えスイッチ参加希望」

本文に参加者の氏名 (フリガナ) 複数の場合は全員の氏名を記載しメールまたはFAXにてお申込みください

メール: info@fu-saigai-v.jp

FAX: 075-252-6310



お問い合わせ 京都府災害ボランティアセンター

TEL: 075-254-8815 (京都府社会福祉協議会内)

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、

JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。

お越しの際は、可能な限り「京都市バス」

「京都市営地下鉄」をご利用ください。

京都府災害ボランティアセンター

「防災人養成講座」「地域リエゾン養成講座」学習会です。